

出張で楽しみたいおひとり様グルメ(第37回)

地元めし探訪 北海道直送「ぬかさんま」とは？

2019.05.31



2019年春にスタートしたNHK朝の連続テレビ小説「なつぞら」は、先日の第8週43回放送までが北海道編でした。素朴でおいしいような食べ物がチラリと登場するたび、食欲がそそられているのは筆者だけではないでしょう。

そんなことを思いながら恵比寿を歩いていると“北海道を食べる”という、魅力的なのぼり旗を見つけました。道路に面したランチメニューの手書き看板が、また何ともいえぬ親しみを感じさせます。今回は、都内で北海道の家庭料理が味わえる店「花まんまじゃが」をご紹介します。

恵比寿駅西口から徒歩2分。恵比寿一丁目の信号を渋谷方面に歩き、右側に見えるビルの2階に「花まんまじゃが」があります。のぼり旗、手書き看板のほか、2階のウインドーの“北海道を食べる”というキャッチコピーが目印です。

ランチタイムの店内は、入り口手前を禁煙席、奥を喫煙席にした分煙型。都内にあって全席禁煙が多い昨今、愛煙家のビジネスパーソンにとっては、食後の一服が心置きなくできる貴重な店といえるでしょう。



ビルの2階が「花まんまじゃが」。自動扉を抜けた先の階段から上がる(左写真)、その日のランチメニューを示す手書き看板は要チェック(右写真)

「味噌漬け・ぬか漬け」は、北海道の家庭料理… 続きを読む